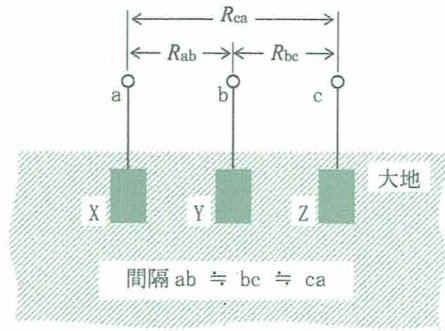


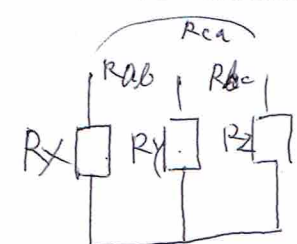
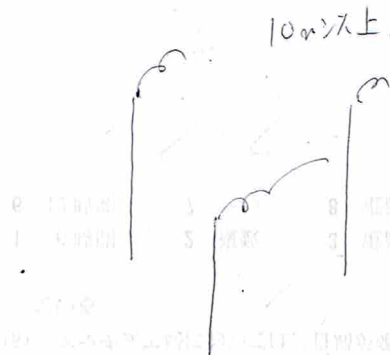
A - 25 次の記述は、図に示すように補助電極板を用いた三電極法による接地抵抗の測定原理について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

- 接地電極板 X の接地抵抗 R_X を測定するには、X、Y 及び Z を互いに十分 □ A □ とともに、間隔ができるだけ等距離になるように大地に埋める。
- コールラウシュブリッジなどの □ B □ を電源とした抵抗の測定器を用いて、端子 ab 間の抵抗 R_{ab} [Ω]、端子 bc 間の抵抗 R_{bc} [Ω] 及び端子 ca 間の抵抗 R_{ca} [Ω] を測定する。
- R_{ab} 、 R_{bc} 及び R_{ca} から R_X は、 $R_X =$ □ C □ [Ω] で求められる。

A	B	C
1 近づける	直流	$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/2$
2 近づける	交流	$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/3$
3 離す	交流	$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/3$
4 離す	交流	$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/2$
5 離す	直流	$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/3$



Y、Z：補助電極板



$$R_X + R_Y = R_{ab} \dots \textcircled{1}$$

$$R_Y + R_Z = R_{bc} \dots \textcircled{2}$$

$$R_X + R_Z = R_{ca} \dots \textcircled{3}$$

$$\textcircled{1} - \textcircled{2}$$

$$R_X - R_Z = R_{ab} - R_{bc} \dots \textcircled{4}$$

$$\textcircled{3} + \textcircled{4}$$

$$2R_X = R_{ca} + R_{ab} - R_{bc}$$

$$R_X = \frac{R_{ab} + R_{ca} - R_{bc}}{2}$$

B - 5. ... (faint text) ... □ ...

この実験装置は、図に示すように補助電極板を用いた三電極法による接地抵抗の測定原理について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

1. 接地電極板 X の接地抵抗 R_X を測定するには、X、Y 及び Z を互いに十分 □ A □ とともに、間隔ができるだけ等距離になるように大地に埋める。

2. コールラウシュブリッジなどの □ B □ を電源とした抵抗の測定器を用いて、端子 ab 間の抵抗 R_{ab} [Ω]、端子 bc 間の抵抗 R_{bc} [Ω] 及び端子 ca 間の抵抗 R_{ca} [Ω] を測定する。

3. R_{ab} 、 R_{bc} 及び R_{ca} から R_X は、 $R_X =$ □ C □ [Ω] で求められる。

A

1 近づける

2 近づける

3 離す

4 離す

5 離す

B

直流

交流

交流

直流

C

$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/2$

$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/3$

$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/3$

$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/2$

$(R_{ab} + R_{ca} - R_{bc})/3$